



平成 29 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 A p p B a n k 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 CEO 宮 下 泰 明
(コード番号：6177 東証マザーズ)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 グ ル ー プ C F O 廣 瀬 光 伸
(TEL. 03-6302-0561)

平成28年12月期通期連結業績と前期実績との差異に関するお知らせ

平成28年12月期（平成28年1月1日～平成28年12月31日）の連結業績につきまして、前期実績との間で差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 12 月期通期連結実績と前期実績との差異

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前期（平成 27 年 12 月期）実績（A）	百万円 3,966	百万円 912	百万円 861	百万円 551	円 銭 85.39
当期（平成 28 年 12 月期）実績（B）	2,332	△107	△145	△80	△12.19
増減額（B-A）	△1,634	△1,019	△1,006	△631	
増減率（%）	△41.2	—	—	—	

2. 差異の理由

平成 28 年 12 月期は、前期末に発覚した当社元役員による不祥事（不正送金事案）に起因する風評被害により、当社グループのブランドイメージは悪化いたしました。この影響で、ユーザーのみならず取引先各社との関係は著しく毀損されました。メディア事業においてはクライアントの広告発注差し控え、ストア事業においては会員数の伸び悩みなどが発生した結果、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益、及び1株当たり当期純利益が前期と比べ減少いたしました。

なお、詳細につきましては、本日発表いたしました「平成 28 年 12 月期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照願います。

以上